杉並区立 松ノ木 中学校

令和6年度 ダンス 部の活動指針・活動計画

令和6年5月1日

1 指導体制

顧問教諭等氏名		
顧問	日下 彩子	

外部指導者氏名	資格等や経験	頻度
藤澤 芳 (コロール)	別紙	年間18回程度
高橋 陽菜	別紙	年間20回程度

2 部員数 (令和6年4月現在)

1年生 9人 2年生2人 3年生10人 合計21人

3 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像
 - 一人一人が責任感を持ち、高い目的意識と自ら実践する強い行動力をもって目標 に達成すべく日々努力を重ねる。
- (2)発表会等の具体的到達目標 文化祭や地域の発表会で日ごろの成果を発表し、自身もダンスを楽しみダンスの 楽しさや広められるよう日々の練習に取り組む。
- (3) 地域貢献等の特色ある目標

地域の子どもフェスティバルやふれあいコンサートに参加し、近隣小学校や地域団体との交流を積極的に図る。

4 活動方針

- (1) 部活動の質と量の工夫
 - 練習は、モチベーションを高くもち、短時間に集中して行う。
- (2)練習や発表等の計画
 - 週に2回程度、外部指導者による指導で演技力を高め、学期に1度の発表の場に 向けて計画的に練習を組むことができるようにする。
- (3) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成 挨拶の励行、正しい言葉遣い、自ら進んでリーダーシップがとれ、他の生徒の模 範となるようにする。
- (4) 生徒相互の人間関係 チームとして行動していく中で、協調性や責任感を身につける。
- (5) 学習と部活動
 - 学習と部活動の両立を定着させるため、家庭での学習時間を確保するよう保護者と連携をとって指導する。

5 指導内容・方法

(1) 体罰・暴言等のない指導

科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料(DVD)を活用して、顧問、外部指導員、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。

(2) 生徒間の暴力禁止

運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により 問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。

(3) 外部指導員の活用

顧問と外部指導員のそれぞれの役割について基本的な考え方を示し、両者が話し合った上で共通理解を図り指導を行う。

(4) 事故防止・安全配慮

生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

6 活動計画

(1)活動日: 月・水・木

(2) 活動時間: 平日 16:00~18:00 (水は15:00~17:00の場合もあり)

(3) 休養日: 火・金・土・日 (発表等で土日に活動があった場合は適宜振替える)

(4) 年間活動予定

※昨年度までの活動を元に作成しているため、変更はあります。

学 期	月	内容
	4	新入生歓迎会、仮入部
	5	
1 学期	6	
1 1 ///	7	校内発表会
	8	(梅里中央公園祭り)
	9	
	10	すぎなみ舞祭、文化祭
2 学期		
• , , ,	11	
	12	ふれあいコンサート
	1	
3 学期	2	
, , , , ,	3	三送会

(5) 参加予定大会 すぎなみ舞祭